



日本医療機能評価機構 認定病院

甲府共立病院 Kofu-Kyoritsu hospital

Regional Medical Liaison Office
News and magazine

地域連携だより

地域の皆様が安心して治療が受けられるように



目次

- P2 【放射線室】医療被ばく低減施設2回目更新！
- P3 【検査室】品質保証認証・病院機能評価S評価取得！
- P4 レスパイト入院のご案内
- p4 患者サポートセンターよりお知らせ

2023

3

MARCH



公益社団法人 山梨勤労者医療協会

【放射線室】

医療被ばく低減施設2回目更新！

医療被ばく低減施設とは（公社）日本診療放射線技師会による第三者評価です。医療被ばく低減施設では、放射線部門のみならず施設として検査をオーダする際やその実施段階において医療被ばく低減に心がけて実践がなされています。具体的には、検査オーダの正当性、放射線診療の安全性、放射線防護の最適化、そして医療被ばくについての問い合わせがあった際には相談対応のできる状態にあることなどです。また医師や看護師・診療放射線技師など働く者の業務上受ける被ばく低減もその範疇です。

当院は2010年の認定以来、既に2度の更新を行い12年の歴史・実績を持つ、日本の中でも草分け的施設です！また、山梨県内では当院と同協会の石和共立病院の2施設しか認定を取得をしていない貴重な認定でもあります。



認定証
公益団法人山梨県労働者医療協会
甲府共立病院 殿
貴施設を登録員会診療放射線技師会
医療被ばく低減施設認定制度の
審査基準により医療被ばく低減
施設に認定致します
認定登録番号 第二十二号
認定期間 二〇二二年七月九日から五年間
二〇二二年七月九日
公益団法人日本診療放射線技師会
会長 上田克彦



2022年末から稼動開始したX線CT装置においても、認定の名に相応しく検査被ばくの低減に大きく寄与する機構をふんだんに盛り込んでおります。是非、開業医の先生方にも検査依頼としてご活用いただけますと幸いです。

当院では、医療被ばく低減施設という名の下に、検査を受ける皆様に精細な画像、安全・安心な検査を提供することはもちろんのこと、被ばく低減という体に優しい検査を提供できるよう邁進したいと思っております。

X線CTによる冠動脈ドック開始！

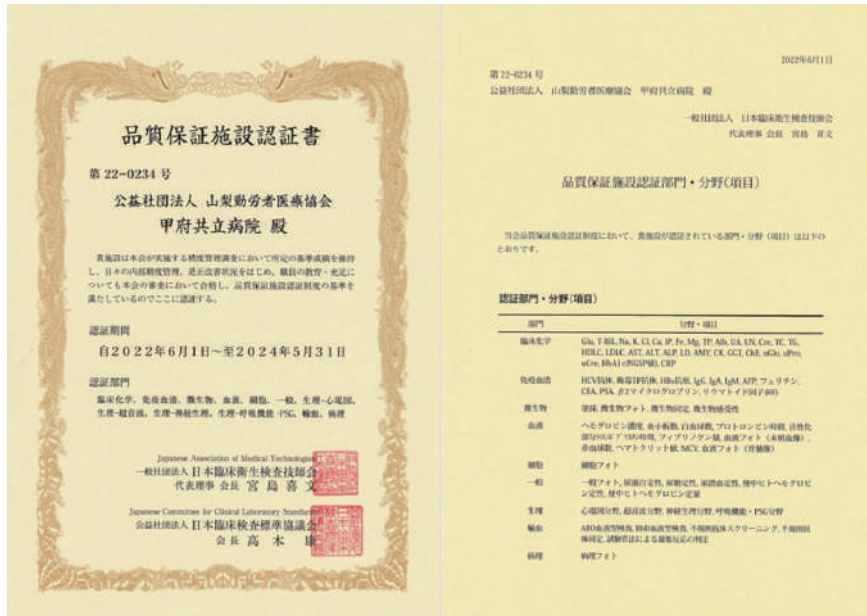
2023年4月から、X線CTによる冠動脈ドックを開始します。造影剤を用いて、心臓の冠動脈を詳細に抽出し、石灰化や狭窄の具合を確認します。当院循環器内科による心筋梗塞発症前の対処へスムーズにつなげることができます。



冠動脈ドックお問合せ **055-226-5201**（健診直通） 担当：深澤
放射線室 お問合せ **055-226-3131**（病院代表） 放射線担当：佐藤

【検査室】 品質保証認証・病院機能評価S評価取得！

この度検査室では、日本臨床衛生検査技師会と日本臨床検査標準協議会（JCCLS）が合同で審査し認証する「品質保証施設認証施設」に承認されました。「品質保証施設認証」は、施設における検査データが標準化に基づいたものであり、かつその精度が十分保証されていると評価できる施設に対して認証されます。従って、適切な検査方法・手順で正しく結果報告出来ている施設であることを認めて頂きました。現在、全国で240施設・山梨県内5施設で品質保証施設に承認されています。



検査室では、精度良く正しい検査結果が提供出来ているか外部評価として「日本臨床衛生検査技師会精度管理調査」「日本医師会精度管理調査」「山梨県医師会精度管理調査」「日本超音波検査学会外部精度管理調査（画像コントロールサーベイ）」「日本臨床細胞学会外部精度管理調査」にも参加しています。

また、質の高い検査結果報告出来るように組織として初期研修制度を確立してジェネラリスト育成に取り組み、中期研修以降は各種認定を取得しスペシャリスト育成を目指しています。

24時間365日臨床からの要望・患者サービス提供のため、職員の育成や検査の品質管理に取り組み安全安心な医療提供に検査室は貢献しています。病院機能評価でもS評価（S・A・B・C4段階評価の最高評価）を頂いています。（2019年更新時取得、評価内容は下記）

臨床検査機能を適切に発揮している

公益社団法人山梨勤労者医療協会 甲府共立病院（200～499床）更新受審

【適切に取り組まれている点】

臨床検査を担当する医師と、業務量に応じた臨床検査技師が従事している。臨床検査機能に関する検討は臨床検査適正化委員会で行っており、院内で迅速に検査を実施できる体制・設備を整えている。夜間・休日は当直体制であり、救急診療に必要な検査は24時間365日提供可能である。特に、超音波検査もいつでも施行可能な体制を整えていることは、優れた取り組みである。検体取り違え防止手順は確実であり、検査機器の点検・整備、精度管理も適切に行っている。パニック値を院内で定め、検出時には担当部署などへ直接報告する手順としている。検体検査のみならず、細菌検査や生理検査においても同様の仕組みを構築していることは高く評価できる。また、検査後の検体は種別に一定期間保存し、その後ルールに沿って廃棄するルールである。さらに、臨床検査技師は技術を磨いて専門性を高める努力をしており、資格取得についても部署として積極的に支援している。自部署の教育のみならず、医師に対する研修にも関わっているなど、臨床検査機能は秀でている。

レスパイト入院のご案内

【ご利用いただける方】

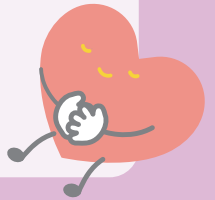
- ◆ 在宅医から要請がある方
- ◆ 介護保険によるショートステイ利用が困難な方
- ◆ 在宅で医療管理が必要な方
人工呼吸器使用や在宅酸素療養中、経鼻・胃瘻等による栄養管理、インスリンの管理
人工肛門管理、褥瘡処置、痰吸引などが必要な方
- ◆ 定期透析を行っている方
- ◆ その他、ご相談・ご要望に応じて対応いたします

【入院日数・間隔など】

- ◆ 入院日数：原則 3日～10日間
- ◆ 入院間隔：原則最終利用日から3ヶ月
- ◆ 入院日：土日祝日、主治医の不在日を除く平日（入院：10時頃 退院：10時頃）

【入院までの流れ】

- ◆ ご利用希望日の2週間前までに、患者サポートセンター（055-226-3135 直通）へ申し込みをお願いします。申込書は、患者サポートセンターに用意してありますので、必要時はお申し出ください。甲府共立病院ホームページからもダウンロードできます。
* 緊急時でもできる限り対応いたします。まずは、電話にてご相談ください。
- ◆ 申し込み後、2つの地域包括ケア病棟判定会議で入院を検討し、申込者へ連絡いたします。



患者サポートセンターより

甲府共立診療所のご案内

診療科：内科・甲状腺外科・乳腺外科・泌尿器科
整形外科・心臓血管外科・耳鼻科・小児科
皮膚科・眼科

甲府共立診療所（代表）055-221-1000

（平日・受付時間内・小児科発熱者対応問い合わせ先）

電話での対応時間 9:00～17:00

甲府共立病院のご案内

診療科：外科・肛門外科・産婦人科・精神科

緊急患者対応

※精神科は、完全予約制です。現在、新患の受け入れは中止しております。

甲府共立病院（代表）055-226-3131

（緊急受診患者・発熱者対応問い合わせ先）

24時間電話相談可



● 診療科は、日によって変動がありますので詳細はお問い合わせください ●

● 医療機関からの紹介・相談対応は、患者サポートセンターにて承ります ●

直通 055-226-3133 FAX 055-221-0006

[対応時間 月～金 9:00～17:00 土曜日 9:00～13:00]

● 入院中の患者に関する退院支援等の問い合わせ ●

直通 055-226-3135 [対応時間 月～金 9:00～17:00 土曜日 9:00～13:00]



【休診】 木曜日の午後・土曜日の午後・第4土曜日・日曜・祭日・5月1日・年末年始（12月29日～1月3日）

入院までの流れ

受付

地域連携室に保険証・紹介状をご提示ください

診察

紹介外来担当医師の診察を受けます

相談

患者様と入院の具体的な内容を確認します

説明・処置

看護師が入院の説明、必要な処置を行います

入院

病棟のベッドが用意できるとお待ち頂く事があります

- ① 患者様の氏名
- ② 生年月日
- ③ 病名・病態
- ④ ADL 状況
- ⑤ 認知症の有無

病状によっては、甲府共立診療所で診察を行うこともあります。スムーズな入院受け入れのため、右記のような情報をお尋ねしますのでご了承ください。